

貴族でありdrifter



実のつかぬブルーベリーに百均のうさぎを置いてこれって祈り？

祈らないわたしはだれかに委ねないそれでも津波はきそう夏雲

腕の色とお腹の色が別人でそれでもいっしょにだいにあらう

いきものの顔してる人ゆだねやすいはじめての家で昼寝をすます

夕焼けがきたらカンペキカンペキじゃなくても好きでいてあげる空

あたし、貴族であり、drifter 何本目かの煙草くわえる

寝るなんて死んでるみたいでおやすみを月に行くって呼び方にする

夢なんて叶わなくっていいんだわ持つことそして置いてゆく…ほら川！

ハイライト！わたし小学生のときね、ランドセルひとり水色しよってた

お父さあんって挨拶をしてチャリンコの空気みてくれた出発

あいしてるだから神さまいじめていいよ花の名聞けばだれかこたえる

展翅零



出発（テ、ッハ。ッ）